

# フォーラム会合のご案内

## 計測サブクラスター（平成 30 年度第 1 回）会合のご案内

### 計測サブクラスター

ピーターソン・バイロン(核融合研)

石川 正男(量 研)

平素より、核融合エネルギーフォーラムの活動にご協力いただきありがとうございます。

さて、プラズマ物理クラスター計測サブクラスターにおいては、国際トカマク物理活動（ITPA）計測トピカルグループへの貢献に向けた検討を進めております。

ITPA 計測トピカルグループでは、ITER の計測において早急に解決すべき以下に示す最重要課題を抽出し、これらの解決に向け、検討を実施しています。

- (1)プラズマ対向第一ミラーの寿命の評価
- (2)壁からの反射光の光学計測への影響の評価
- (3)損失アルファ粒子計測の開発
- (4)プラズマ制御システムに関連した計測要求
- (5)燃焼プラズマ環境に適応した計測較正手法の開発

また、上記の最重要課題とも関連させつつ、以下に示す共同実験を推進しています。

- (a)プラズマ対向第一ミラーの環境試験
- (b)トムソン散乱計測と電子サイクロトロン放射計測により計測した電子温度データの乖離の解決
- (c)損失アルファ粒子計測に向けた放射化プローブの環境試験
- (d)エックス線結晶イメージング法と荷電交換再結合分光法の比較
- (e)マイクロ波パワー密度の分散計測
- (f)壁反射光モデルのベンチマーク試験
- (g)動的シュタルク効果(MSE)分光計測の設計推進のためのスペクトル計測による MSE 実験
- (h)真空窓におけるマイクロ波吸収の最小化

このような状況を背景として、プラズマ物理クラスター計測サブクラスター会合を開催し、ITPA 計測トピカルグループ活動の現状、ITER の開発の現状とともに、重水素実験を開始した LHD や新たな運転に向けて開発を進める JT-60SA をはじめとする国内装置の計測装置の開発の現状、先進的なプラズマ診断法の開発の現状を中心として議論し、ITPA への貢献について検討します。

以下に催要領を記します。皆様方のご参加、宜しくお願い致します。

**開催日時：**平成 30 年 12 月 18 日（火） 13 時 30 分～17 時 30 分

**開催場所：**大学共同利用機関法人 自然科学研究機構 核融合科学研究所  
岐阜県土岐市下石町 322-6

- 予定議題：**
- 1) 前回の議事録確認
  - 2) ITPA 計測トピカルグループ活動の現状について
  - 3) ITER 計測装置の開発の現状について
  - 4) LHD 及び JT-60SA をはじめとする国内装置の計測装置の開発の現状について
  - 5) 先進的プラズマ診断法の開発の現状について

## 参加申込締切日・連絡先：

**平成 30 年 11 月 26 日（月曜日）**

期限厳守をお願い致します。

石川 正男（量研機構、029-270-7760、ishikawa.masao@qst.go.jp）

## 参加にあたっての留意点：

- 核融合エネルギーフォーラム会員のみが参加可能です。事前登録（申込）を必ずお願いします。
  - 本会合の議事内容、録音、録画ならびに発表資料等の公開はご遠慮下さい。（講演者他の同意を得た会合報告や発表資料等を核融合エネルギーフォーラムの下記ホームページに掲載しますのでご覧下さい。）  
<https://www.fusion.qst.go.jp/fusion-energy-forum/>
  - 本会合で講演や発表などを希望される方は、タイトルや要旨を添えてお申し込み下さい。但し、時間の制約などでご希望に添えないこともありますので、予めご了承下さい。
  - コメント等がありましたら、参加申込書の該当欄にご記入下さい。
- ※申し込み・問い合わせとも、核融合エネルギーフォーラム事務局ではありません。ご注意ください！

## 参加申込書

### 計測サブクラスター（平成 30 年度第 1 回）会合

氏名：

フォーラム会員番号（お忘れの方は、HP の会員ログインをしてご確認ください。）：

所属・職位：

連絡先住所・電話：

電子メール：

コメント欄：

会合への参加はフォーラム会員に限らせて戴きます。入会ご希望の方は、

<https://www.fusion.qst.go.jp/fusion-energy-forum/>にアクセス後、サイドメニュー「入会のご案内」をご覧ください。

入会に当たり会費及び入会費は不要です。